

平成24年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成24年8月10日

上場会社名 アミタホールディングス株式会社 上場取引所 大
 コード番号 2195 URL <http://www.amita-net.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 熊野 英介
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 清水 太朗 TEL (03) 5215-7766
 四半期報告書提出予定日 平成24年8月13日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年12月期第2四半期の連結業績（平成24年1月1日～平成24年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年12月期第2四半期	2,249	△12.2	46	△35.0	57	△64.9	41	△58.3
23年12月期第2四半期	2,562	5.6	71	-	163	-	100	-

(注) 包括利益 24年12月期第2四半期 41百万円 (△51.1%) 23年12月期第2四半期 85百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年12月期第2四半期	35.88	35.36
23年12月期第2四半期	86.28	84.77

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年12月期第2四半期	4,130	619	15.0
23年12月期	4,062	576	14.2

(参考) 自己資本 24年12月期第2四半期 619百万円 23年12月期 576百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年12月期	-	0.00	-	0.00	0.00
24年12月期	-	0.00	-	-	-
24年12月期 (予想)	-	-	-	-	-

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

(注) 24年12月期の期末配当は今後の業績見通し等を踏まえて判断することとしているため未定であります。

3. 平成24年12月期の連結業績予想（平成24年1月1日～平成24年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,003	0.3	150	76.7	123	△25.2	116	△53.7	99.59

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、欧州債務危機やデフレの影響など不安定要因はあったものの、復興需要等を背景に緩やかな回復基調で推移いたしました。

このような経済状況のもと、当社グループは、循環型システムを創るリーディング・カンパニー・グループとして、既存事業の強化と新規事業の推進に取り組んでまいりました。1月にはアマタ株式会社において再資源化事業の新たな営業拠点として千葉営業所を開設するなど既存事業の拡大を行っております。さらに当社は3月に宮城県南三陸町に東日本大震災の復興を長期的かつ持続可能な事業として取り組む拠点として南三陸オフィスを開設いたしました。また、株式会社アマタ持続可能経済研究所においても復興計画の一環として「木質バイオマスエネルギーに係る実証調査業務」を受託するなど新規事業の拡充に努めてまいりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は自然産業創出事業の休止及びスポット取引の減少による地上資源事業の売上高減などにより2,249,289千円（前期比12.2%減、前期差△313,028千円）、営業利益は収益構造改善に伴う販売管理費の削減もありましたが、売上高減に伴う売上総利益の減少により46,605千円（前期比35.0%減、前期差△25,090千円）、経常利益は助成金収入の減少により57,418千円（前期比64.9%減、前期差△106,142千円）、四半期純利益は補助金収入もありましたが繰延税金資産の取崩しに伴う法人税等調整額の計上などにより41,916千円（前期比58.3%減、前期差△58,590千円）となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

①地上資源事業

地上資源の製造やリサイクルオペレーションなどを行うこのセグメントでは、北九州循環資源製造所の取扱高が順調に伸びているものの、スポット取引の減少により売上高は2,083,635千円（前期比3.5%減、前期差△76,272千円）、営業利益は販売管理費の増加に伴い55,574千円（前期比77.4%減、前期差△190,568千円）となりました。

②環境ソリューション事業

環境コンサルティングや調査・研究などを行うこのセグメントでは、昨年度の景気低迷に伴うコンサルティング業務の受注減により売上高は170,245千円（前期比30.8%減、前期差△75,919千円）、営業損失は販売管理費の大幅な削減効果により8,968千円（前期比－、前期差+15,741千円）と改善いたしました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、仕掛品や減価償却に伴う固定資産の減少もありましたが、借入による現預金の増加により、前連結会計年度末に比べ68,583千円増加して4,130,870千円となりました。

負債については、支払手形及び買掛金や預り金の減少に伴うその他流動負債の減少もありましたが、借入金の増加などにより25,564千円増加して3,510,871千円となりました。また純資産については、四半期純利益などにより前連結会計年度末に比べ43,019千円増加して619,999千円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年2月13日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（減価償却方法の変更）

当社及び連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第2四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、この変更による損益への影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	860,883	1,104,317
受取手形及び売掛金	594,282	601,323
商品及び製品	11,086	10,349
仕掛品	90,628	51,888
原材料及び貯蔵品	6,754	6,763
その他	253,132	191,934
貸倒引当金	△15,550	△50
流動資産合計	1,801,217	1,966,526
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	607,974	580,199
機械装置及び運搬具（純額）	463,985	428,814
土地	830,187	830,187
その他（純額）	93,816	100,507
有形固定資産合計	1,995,963	1,939,708
無形固定資産		
のれん	34,439	25,046
その他	28,184	27,638
無形固定資産合計	62,623	52,684
投資その他の資産		
その他	202,482	171,950
投資その他の資産合計	202,482	171,950
固定資産合計	2,261,069	2,164,343
資産合計	4,062,287	4,130,870

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	382,882	298,912
短期借入金	250,000	350,000
1年内返済予定の長期借入金	569,160	629,528
未払法人税等	11,149	10,436
賞与引当金	49,855	—
その他	651,985	540,465
流動負債合計	1,915,032	1,829,341
固定負債		
長期借入金	1,222,931	1,317,983
退職給付引当金	192,270	202,555
資産除去債務	85,393	86,144
その他	69,679	74,846
固定負債合計	1,570,273	1,681,529
負債合計	3,485,306	3,510,871
純資産の部		
株主資本		
資本金	474,360	474,920
資本剰余金	407,939	408,499
利益剰余金	△305,269	△263,352
自己株式	△49	△66
株主資本合計	576,980	619,999
純資産合計	576,980	619,999
負債純資産合計	4,062,287	4,130,870

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)
売上高	2,562,318	2,249,289
売上原価	1,590,660	1,469,213
売上総利益	971,657	780,076
販売費及び一般管理費	899,960	733,470
営業利益	71,696	46,605
営業外収益		
受取利息	147	294
助成金収入	104,209	6,438
受取保険金	—	5,033
貸倒引当金戻入額	—	15,500
その他	14,496	3,627
営業外収益合計	118,853	30,892
営業外費用		
支払利息	20,094	17,906
為替差損	576	—
持分法による投資損失	3,189	—
その他	3,128	2,174
営業外費用合計	26,989	20,080
経常利益	163,560	57,418
特別利益		
固定資産売却益	3,679	2,571
補助金収入	—	25,880
保険解約返戻金	8,518	—
特別利益合計	12,197	28,451
特別損失		
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	45,034	—
その他	67	—
特別損失合計	45,102	—
匿名組合損益分配前税金等調整前四半期純利益	130,656	—
匿名組合損益分配額	△5,763	—
税金等調整前四半期純利益	136,419	85,869
法人税、住民税及び事業税	24,191	5,890
法人税等調整額	26,464	38,062
法人税等合計	50,656	43,952
少数株主損益調整前四半期純利益	85,762	41,916
少数株主損失(△)	△14,744	—
四半期純利益	100,507	41,916

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年1月1日 至 平成23年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年1月1日 至 平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	85,762	41,916
四半期包括利益	85,762	41,916
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	100,507	41,916
少数株主に係る四半期包括利益	△14,744	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。